

様式第3（第8関係）

指定管理者評価判定結果報告書

令和4年7月12日

高 浜 市 長 殿

高浜市やきものの里かわら美術館
指定管理者選定評価委員会
委 員 長 森 克 徳

令和3年度の指定管理者の評価の判定結果について、高浜市指定管理者の評価に関する指針第8の規定により報告します。

1. 施設の名称	高浜市やきものの里かわら美術館			
2. 指定管理者の名称	乃村工藝社・NTTファシリティーズ美術館運営共同事業体			
3. 指定期間	平成28年4月1日 ～ 令和5年3月31日			
4. 協定書・事業計画書等に基づく管理の概要	・かわら美術館の利用及びその制限に関する業務 ・かわら美術館の管理運営に関する業務 ・かわら美術館の利用に関する料金徴収に関する業務 上記に掲げるもののほか、市長が必要と認めた業務			
5. 大分類項目の評価				
項目	満点	評点	満点に対する割合	判定結果
① 総則に関する事項	150点	148点	98.7%	A
② 施設設備の維持管理に関する事項	90点	90点	100.0%	A
③ 運営及びサービスの質の向上に関する事項	450点	412点	91.6%	A
6. 総合評価				
項目	満点	評点	満点に対する割合	判定結果
総合評価	690点	650点	94.2%	A
7. 評価結果についての講評				
別紙のとおり				

【別紙】

評価結果についての講評

総評

- ・新型コロナウイルスの流行から2年目となり、少し落ち着き始めたとはいえ感染拡大が心配される中、感染防止対策に心掛けて展覧会開催できたことはとても良かったと思います。スタッフの皆さんのご努力に感謝する。
- ・コロナ対策、各方面との連携がしっかりと行われている。事務局審査の利用実績の評価について、B評価となっているが、コロナの影響で実績が下がっていることであれば、その辺は評価を付すにあたって配慮してもよいのではないかと。つまりA評価として取り扱うこともあってよいと思う。
- ・大分類(3) 運営及びサービスの質の向上—①利用実績について、評価は「B」であったが、美術館本来の展覧会への参加人数が昨年度より大きく伸びている点を高く評価したい。全体に子どもから大人まで楽しめる内容のものが多く、説明も子供用にわかりやすくしてあった点など利用者が増えた理由だと思う。
- ・限りある予算の中で、大いに工夫されている点を評価したい。今後の新たな展開にもぜひ参画いただきたい。

展覧会

三つの企画展はそれぞれ特徴(個性)があり、内容も充実していたと思います。入場者数も目標計画の2倍近くになり、前年度と比較しても展覧会が1企画減ったにもかかわらず大幅な増加になったということは、評価されることで、みなさんの興味を得た展覧会内容であったということだと思う。

連携

- ・団体鑑賞が中止になってしまいとても残念であったが、このように計画できたことは、今後学校教育の中に幅広く美術を取り入れ、鑑賞する機会を定着させる足掛かりになったことと思う。
- ・近年、学校関係者への積極的な働きかけを行っていただき、美術館への関心も高まり活用につながっている。小中学校の授業への支援も考えられているようで、可能などころで実現できたらよいと思う。

提案

- ・かわら美術館が主催する高浜を題材にした美術展を小規模のものでもいいので開催できるとよい。例えば、高浜を題材にした写真展(瓦、祭り、街、建物、公園)、学校の夏休みのポスターで高浜を題材として募集するなど。なお、審査結果は、高浜の広報に載せて多くの人に周知する。